

◆15年度の事業報告・決算報告が承認されました◆

平成16年5月26日(水)開催の理事会及び評議員会におきまして、平成15年度の事業報告並びに決算報告が承認されましたので、つぎのとおり会員状況、決算報告、事業報告ならびに退職給付金積立金の状況について掲載させていただきます。

◆会員の状況◆ (平成16年3月末日現在)

施設数 1,246施設 ※平成15年3月末 1,152施設 → 平成16年3月末 96施設増
 会員総数 28,730人 (男性7,415人 女性21,315人) ※平成15年3月末 27,316人 → 平成16年3月末 1,414人増

◆決算報告◆

平成15年度収支計算書総括表 (平成15年4月1日から平成16年3月31日)

I 収入の部 (単位:円) II 支出の部 (単位:円)

科目	総合計	一般会計	特別会計		科目	総合計	一般会計	特別会計	
			貸付資金	福利厚生事業				貸付資金	福利厚生事業
基本財産運用収入	2,469	2,469	0	0	退職給付事業費	3,984,713,056	3,984,713,056	0	0
入会金	5,735,000	5,735,000	0	0	退職給付事業運営費	40,368,941	40,368,941	0	0
退職共済掛金収入	2,216,739,958	2,216,739,958	0	0	福利厚生事業費	213,655,399	213,655,399	0	0
事務費・事業費掛金収入	430,847,088	430,847,088	0	0	福利厚生事業運営費	24,797,671	24,797,671	0	0
退職給付金収入	1,759,973,098	1,759,973,098	0	0	管理費	66,160,025	66,160,025	0	0
貸付金運用収入	9,492,813	9,492,813	0	0	貸付金支出	315,830,000	315,830,000	0	0
補助金収入	933,902	933,902	0	0	特定預金支出	149,405,417	149,405,417	0	0
積立金運用収入	47,223	47,223	0	0	繰入金支出	217,906,081	0	171,761,826	46,144,255
雑収入	2,114,880	2,114,880	0	0	当期支出合計	5,012,836,590	4,794,930,590	171,761,826	46,144,255
貸付金償還収入	329,551,152	329,551,152	0	0	当期収支差額	△39,492,926	178,413,155	△171,761,826	△46,144,255
繰入金収入	217,906,081	217,906,081	0	0	次期繰越収支差額	180,411,555	180,411,555	0	0
当期収入合計	4,973,343,664	4,973,343,664	0	0					
前期繰越収支差額	219,904,481	1,998,400	171,761,826	46,144,255					
収入合計	5,193,248,145	4,975,342,064	171,761,826	46,144,255					

◆事業報告◆

<退職給付金給付事業> 4,179件 1,759,973,098円
 <貸付資金貸付事業> 103件 123,830,000円
 <福利厚生事業>

事業名	実績		事業名	実績			
	参加数	執行額		参加数	執行額		
体育事業	第35回ソフトボール大会	462人	630,652円	助成事業	趣味・娯楽に対する補助等	33,404,869円	
	第28回バレーボール大会	221人	551,829円		(USJフレンドバス)	(2,449枚)	(2,400,020円)
	第25回軟式野球大会	255人	558,174円		(映画鑑賞券のチケット)	(88,659枚)	(27,153,491円)
	第29回施設従事者体育祭	1,876人	8,318,743円		(海遊館の入館券)	(3,638枚)	(990,358円)
文化保護事業	観劇の招待	550人	1,650,000円		(なんばグランド花月)	(329人)	(329,000円)
	第53回従事者激励会	1,054人	4,261,890円		(パソコン教室)	(249人)	(996,000円)
	プロ野球観戦招待	500人	800,000円		(デニスコード利用助成)	(59人)	(42,000円)
リフレッシュ事業	海外小旅行(パリ・ロンドン)	140人	6,728,724円		(体験ツアー)	(43人)	(129,000円)
					(湯遊クーポン)	(各5,000枚)	(1,365,000円)
その他の事業	会員サロン	350人	929,616円		提携旅館等利用助成	200人	393,500円
	傷害死亡保険の一括加入	28,954人	5,074,920円	助成要綱にもとづく助成	18件	900,000円	
	永年会員記念品事業	175人	12,250,000円	入館ドック利用助成	118人	791,481円	
			事業運営費		3,131,001円		
			一般給付金給付事業	4,225件	133,280,000円		
			総合計		213,655,399円		

◆退職給付金積立金◆

平成15年度の退職給付金積立金の運用は、平成16年3月10日の理事会決議に基づいて、同25日から信託銀行3行、投資顧問会社2行による、新しい運用体制に移管しました。移管時には、有価証券の回収(現金化)により、約5億6700万円の實現損が発生しております。

しかし年間を通しての運用では、東証株価指数(TOPIX)が、年初来51.13%上昇するなど、好調な景気回復を受けて、

平成15年度外部委託資産の運用利回りはおおよそ15%となっております。

結果として、期末の退職給付金積立金の時価残高は、約125億1000万円(信託銀行等外部委託分115億・その他10億円)となり、前年度期末より約20億円(運用による増加15億4千万・掛金収入による増加4億6千万)増加いたしました。

お知らせ

5月20日(木)に開催予定の第36回ソフトボール大会は雨天により中止順延となりました。順延開催日は9~10月頃を予定しています。

<今後の事業日程>

事業名	開催日	開催場所
第29回施設職員バレーボール大会	平成16年6月26日(土)	大阪府立体育館
第26回軟式野球大会	平成16年9月9日(木)	舞洲スポーツアイランド

氷の上の ディズニー・オン・アイス ミュージカル『プリンセス・クラシックス』のチケット斡旋

☆場 所:大阪城ホール
 ☆価 格:S席4,000円(5,800円のところ)
 ☆日程及び定員:

観劇日程	8/6(金)	8/7(土)	8/8(日)	8/9(月)	8/10(火)	8/11(水)	8/12(木)	8/13(金)	8/14(土)	8/15(日)
10:30公演	30席							30席	30席	30席
11:00公演				30席	30席	30席	30席			
18:30公演	20席	20席	20席					20席		

☆お申込方法:・6月7日(月)~6月25日(金)まで電話受付。
 ・受付時間:AM9:00~PM5:00
 ・受付専用電話:06-6768-8192
 ・施設番号/施設名/会員番号/会員名/希望日時/申込枚数をお知らせ下さい。
 ・先着順で定員になり次第締め切らせて頂きます。
 ※なお、3歳以下のお子様で座席を必要とされない方は、保護者1名につき1名様まで無料、ただしそれ以外は同一価格となります。



「ユニバーサル・スタジオ・ジャパン」のご優待

ユニバーサル・スタジオ・ジャパンの「スタジオパス」を、つぎの日程で優待価格にてご案内いたします。

施設単位で希望者を取りまとめてお申し込みください。



☆日時及び定員:平成16年7月17日(土) 600枚
 平成16年7月18日(日) 600枚
 平成16年7月19日(祝) 600枚

☆価 格:大人券 4,000円 (通常一般 5,500円)
 子ども券 2,500円 (通常一般 3,700円)

☆申 込 方 法:USJスタジオパス申込書(同封の申込様式)に必要事項を記入の上、つぎの東急観光(株)大阪中央支店までファックスして下さい。
 申込開始:6月10日(木)午前9時~ FAX:06-4799-0198
 ※先着順で受付します。申込枚数は会員一人につき大人券子ども券合わせて5枚以内でお願い致します。なお、結果につきましては、ファックスでお答えいたします。

『ひとりごと』

カエルが鳴いている

小さな実をたくさんつけたユズ(柚)の木の葉っぱの一枚に、小さなアマガエルが一匹、うずくまるように止まっているのを見つけた。葉の色に合わせた淡い緑色なので、注意してみないと見逃してしまう。今年始めてみたかわいい姿である。ぴくりとも動かない。しばらく眺めたあと、部屋に入った。
 ほかのことをするうち、いつとはなしに忘れてしまったが、どのぐらい経ったのだろうか、庭の方からカエルの声が聞こえてくるのに気づいた。決していい声ではないのだが、断続的に聞こえるその声は、つい耳を傾けさせる魅力がある。今はやりの言葉で言うなら『癒し』の音色だろう。いつの間に降り始めたのか、細かい雨が庭石を濡らしていた。

いたずらっ子の妹は学校の帰り道で、よく小さいカエルをたくさん捕って帰った。“獲物”をいれた空き缶を降り回し、フタをとると目を回したカエルがよろめきながら出てくる。その姿がおかしいとケラケラ笑う。
 ひとしきり遊んだ後、今度はカエルを姉の筆箱の中に入れる。時は過ぎて、宿題をするために机の前に座った姉は筆箱のフタを取り「キヤーツ」。すさまじい悲鳴を上げる。それからしばらくの間は、逃げる妹を追いかける姉、狭い家の中は大騒ぎだった。
 カエルも友達にした、幼かった娘たちを思い出した。今、町の子たちにそんな“友達”がいるのだろうかー。
 カエルの声はいつの間にか止んでいる。雨は本降りになっていた。梅雨の入りは近い。(直)